

登録コード	MA007400		開講年度	2026			
授業科目名	コンサルテーション論					担当教員	新井 清美
英文授業名	Seminer in Conculatation					副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限		対象専攻 / 学年	
講義室				授業形態	講義	授業科目区分	(周麻酔期) 選択科目
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素						
	MS 2 6 カリ(医科学)・医科, MS 2 5 カリ(医科学)・医科, MS 2 4 カリ(医科学)・医科, MS 2 3 カリ(医科学)・医科						
	【医科学】豊かな人間性とコミュニケーション能力を身につけ、国内外に自らの成果を発信できる。					コンサルテーションの概念を理解し、コンサルテーションを実践するための知識と技術を修得できる。	
(2)授業の概要	講義・プレゼンテーション・ディスカッションを通して援助関係の基本となるコンサルテーションの概念および問題解決手法，コンサルテーションの方法を修得する。						
(3)達成目標（一般学習目標 G I O ）	・コンサルテーションの意義，必要性について説明できる。 ・コンサルテーション過程や手法を説明できる。						
(4)達成目標（個別行動目標 S B O s ）	コンサルテーションの意義を理解でき，効果的なコンサルテーションの方法を理解できる。						
(5)授業計画	第1～2回：コンサルテーションの概念 第3回～5回：援助関係の構築 第6回～12回：コンサルテーションの方法 ・傾聴と聞き取りとは ・カウンセリングとコンサルテーション ・コーチングとコンサルテーション ・コンサルテーションの過程 第13～15回：高度実践看護師の行うコンサルテーション ・コンサルテーションの実際 開講日程は受講学生と検討のうえ決定します。						
(6)授業の進め方	講義とディスカッション，学生によるプレゼンテーションにより進めていきます。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	周麻酔看護学における患者へのコンサルテーションを行う際に行う患者のアセスメント，実施計画についてプレゼンテーションができるよう具体的な準備を行ってください。 プレゼンテーションおよびディスカッションは事前学習に基づき行い，講義で得られた課題を事後学習により深めてください。 【履修上の注意】 授業に参加できない場合は，事前に連絡してください。 web会議システムによる研究指導を行う場合があります。その際には事前にアクセスID / パスワードを通知します。						
(8)成績評価の方法	ディスカッション30%ならびにプレゼンテーション70%で評価します。						
(9)成績評価の基準	90-100点秀，80-89点優，70-79点良，60-69点可，60点未満不可とする。 プレゼンテーション 内容の適切性（15点）：指定課題の内容にそって十分な情報と分析が行われており，適切に内容がまとめられている。 構成の適切性（15点）：論理的に構成され，情報・分析と自己の考えが明確である。 資料の適切性（15点）：理解しやすく適切な表現で，図表等を効果的に用いている。 発表姿勢の適切性（15点）：視線や声量、話すスピードが適切で一貫性のある態度である。 質問への応答（10点）：質問に適切にこたえ，自身の不明点を適切に伝えることができている。 ディスカッションの参加度 論理性（10点）：論理的なディスカッションができる。 主体性・積極性（10点）；主体的・積極的に参加する。 協働性（10点）：他者の意見をよく聴き，相互に有効なディスカッションにできる。						
(10)学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	質問・相談については随時対応します。事前にメールでご連絡ください。 新井清美：k_arai@shinshu-u.ac.jp ・本科目は、周麻酔期看護学生対象です。 ・2026年度は開講しない。						
【テキスト，教材，参考書】	後日，提示します。						